



平成 24 年 2 月 10 日

各 位

会社名 住友大阪セメント株式会社
 代表者名 取締役社長 関根福一
 (コード番号 5232 東証・大証第1部)
 問合せ先 執行役員総務部長 齋藤 昭
 (TEL 03-5211-4505)

(訂正)「平成 23 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成 22 年 8 月 4 日に発表しました「平成 23 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」について訂正がありましたのでお知らせ致します。

記

1. 訂正の経緯

訂正の経緯につきましては、平成 23 年 12 月 16 日付「不適切な会計処理の判明について」、平成 24 年 2 月 2 日付「不適切な会計処理に関する社内調査の進捗について」、及び本日付「有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますので、ご参照下さい。

2. 訂正内容

訂正箇所には下線を付して表示しております。

(サマリー情報)

【訂正前】

1. 平成 23 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年 3 月期第 1 四半期	<u>45.837</u>	<u>△4.6</u>	<u>579</u>	<u>400.0</u>	<u>246</u>	—	<u>△1,127</u>	—
22 年 3 月期第 1 四半期	<u>48.029</u>	<u>△6.8</u>	<u>115</u>	<u>△90.9</u>	<u>2</u>	<u>△99.8</u>	<u>△5</u>	—

	1 株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23 年 3 月期第 1 四半期	<u>△2.71</u>	—
22 年 3 月期第 1 四半期	<u>△0.01</u>	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23 年 3 月期第 1 四半期	<u>306,286</u>	<u>122,060</u>	39.3	<u>289.13</u>
22 年 3 月期	<u>311,968</u>	<u>125,197</u>	39.6	<u>296.78</u>

(参考)自己資本 23 年 3 月期第 1 四半期 120,415 百万円 22 年 3 月期 123,601 百万円

【訂正後】

1. 平成 23 年 3 月期第 1 四半期の連結業績（平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年 3 月期第 1 四半期	<u>46.260</u>	<u>△3.5</u>	<u>573</u>	<u>365.7</u>	<u>240</u>	—	<u>△1,132</u>	—
22 年 3 月期第 1 四半期	<u>47.961</u>	<u>△6.9</u>	<u>123</u>	<u>△90.4</u>	<u>9</u>	<u>△99.2</u>	<u>△1</u>	—

	1 株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23 年 3 月期第 1 四半期	<u>△2.72</u>	—
22 年 3 月期第 1 四半期	<u>△0.00</u>	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23 年 3 月期第 1 四半期	<u>306,019</u>	<u>121,902</u>	39.3	<u>288.76</u>
22 年 3 月期	<u>311,707</u>	<u>125,044</u>	39.6	<u>296.41</u>

(参考)自己資本 23 年 3 月期第 1 四半期 120,257 百万円 22 年 3 月期 123,449 百万円

【訂正前】

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

①当期の経営成績

当第1四半期(平成22年4～6月)におけるわが国経済は、中国や米国の経済改善など、緩やかな改善傾向が見られるものの、設備投資の全般的な回復が見られぬまま、欧州の財政問題等により株安・円高傾向が再び強まるなど、依然として本格的な景気回復には至っておりません。

セメント業界におきましては、官公需が減少したことに加え、設備投資の冷え込み等により民需も減少したことから、セメント国内需要は、前期を7.6%下回る9,598千トンとなりました。一方、輸出は、シンガポール向け等が増加したことにより、前期を3.2%上回りました。この結果、輸出分を含めた国内メーカーの総販売数量は、前期を4.8%下回る12,187千トンとなりました。

このような情勢の中で、当社グループは、セメント事業におきましては、生産コストの削減等に努めました。その他の事業におきましては、既存製品の拡販や新製品の市場投入など、事業拡大に努めました。また、循環型社会構築への貢献や環境負荷低減にもグループ全体で積極的に取り組みました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、セメント事業等で減収となったことから、45,837百万円と前期実績を4.6%下回りました。損益につきましては、鉱産品事業等で増益となったことから、経常利益は、246百万円と前期に比べ244百万円の増益となりましたが、当期純利益は、固定資産の減損損失を特別損失に計上したことなどにより、1,127百万円の当期純損失となりました。

【訂正後】

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

①当期の経営成績

当第1四半期(平成22年4～6月)におけるわが国経済は、中国や米国の経済改善など、緩やかな改善傾向が見られるものの、設備投資の全般的な回復が見られぬまま、欧州の財政問題等により株安・円高傾向が再び強まるなど、依然として本格的な景気回復には至っておりません。

セメント業界におきましては、官公需が減少したことに加え、設備投資の冷え込み等により民需も減少したことから、セメント国内需要は、前期を7.6%下回る9,598千トンとなりました。一方、輸出は、シンガポール向け等が増加したことにより、前期を3.2%上回りました。この結果、輸出分を含めた国内メーカーの総販売数量は、前期を4.8%下回る12,187千トンとなりました。

このような情勢の中で、当社グループは、セメント事業におきましては、生産コストの削減等に努めました。その他の事業におきましては、既存製品の拡販や新製品の市場投入など、事業拡大に努めました。また、循環型社会構築への貢献や環境負荷低減にもグループ全体で積極的に取り組みました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、セメント事業等で減収となったことから、46,260百万円と前期実績を3.5%下回りました。損益につきましては、鉱産品事業等で増益となったことから、経常利益は、240百万円と前期に比べ231百万円の増益となりましたが、当期純利益は、固定資産の減損損失を特別損失に計上したことなどにより、1,132百万円の当期純損失となりました。

【訂正前】

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、306,286百万円と前連結会計年度末と比較して5,682百万円減少しました。資産の部における増減の主なものは、有形固定資産の減少2,520百万円、受取手形及び売掛金の減少1,573百万円です。また、負債の部における増減の主なものは借入金の減少789百万円です。

一方、当第1四半期連結会計期間末の純資産は、122,060百万円と前連結会計年度末と比較して3,136百万円減少しました。増減の主なものは、利益剰余金の減少2,798百万円です。

【訂正後】

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、306,019百万円と前連結会計年度末と比較して5,688百万円減少しました。資産の部における増減の主なものは、有形固定資産の減少2,520百万円、受取手形及び売掛金の減少1,150百万円です。また、負債の部における増減の主なものは借入金の減少789百万円です。

一方、当第1四半期連結会計期間末の純資産は、121,902百万円と前連結会計年度末と比較して3,141百万円減少しました。増減の主なものは、利益剰余金の減少2,803百万円です。

(連結財務諸表)・・・添付資料4ページ目

【訂正前】

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間 末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,068	31,072
受取手形及び売掛金	36,986	38,560
有価証券	0	0
商品及び製品	8,769	8,180
仕掛品	2,024	1,669
原材料及び貯蔵品	9,206	9,022
繰延税金資産	1,833	1,816
短期貸付金	283	307
その他	1,597	2,240
貸倒引当金	△268	△296
流動資産合計	90,501	92,573
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	150,437	149,886
減価償却累計額	△96,939	△96,088
建物及び構築物(純額)	53,497	53,797
機械装置及び運搬具	367,927	364,578
減価償却累計額	△309,045	△305,604
機械装置及び運搬具(純額)	58,881	58,973
土地	39,111	40,184
建設仮勘定	4,692	5,746
その他	31,811	31,639
減価償却累計額	△16,607	△16,434
その他(純額)	15,204	15,204
有形固定資産合計	171,386	173,906
無形固定資産		
のれん	63	110
その他	3,825	3,802
無形固定資産合計	3,889	3,912
投資その他の資産		
投資有価証券	32,543	33,366
長期貸付金	1,418	1,397
繰延税金資産	880	923
その他	6,160	6,404
貸倒引当金	△494	△515
投資その他の資産合計	40,509	41,575
固定資産合計	215,785	219,395
資産合計	306,286	311,968

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間 末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,832	23,366
短期借入金	33,317	33,559
1年内返済予定の長期借入金	8,396	8,354
1年内償還予定の社債	12,000	5,000
未払法人税等	339	783
繰延税金負債	9	12
賞与引当金	1,351	2,130
その他	11,531	11,343
流動負債合計	89,778	84,550
固定負債		
社債	15,000	22,000
長期借入金	60,367	60,956
繰延税金負債	7,859	8,352
退職給付引当金	1,110	1,095
役員退職慰労引当金	262	294
資産除去債務	253	—
その他	9,594	9,521
固定負債合計	94,447	102,220
負債合計	184,226	186,771
純資産の部		
株主資本		
資本金	41,654	41,654
資本剰余金	31,084	31,084
利益剰余金	40,940	43,738
自己株式	△1,944	△1,941
株主資本合計	111,734	114,534
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,714	9,101
為替換算調整勘定	△32	△34
評価・換算差額等合計	8,681	9,067
少数株主持分	1,644	1,595
純資産合計	122,060	125,197
負債純資産合計	306,286	311,968

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	48,029	45,837
売上原価	39,649	36,556
売上総利益	8,380	9,280
販売費及び一般管理費	8,264	8,701
営業利益	115	579
営業外収益		
受取利息	24	19
受取配当金	443	277
持分法による投資利益	—	42
その他	158	197
営業外収益合計	627	536
営業外費用		
支払利息	531	543
持分法による投資損失	8	—
その他	200	325
営業外費用合計	741	868
経常利益	2	246
特別利益		
固定資産売却益	5	2
投資有価証券売却益	—	71
貸倒引当金戻入額	8	39
その他	0	11
特別利益合計	14	124
特別損失		
固定資産除却損	178	20
固定資産売却損	1	5
投資有価証券評価損	55	29
減損損失	—	1,074
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	198
その他	0	—
特別損失合計	236	1,328
税金等調整前四半期純損失(△)	△220	△956
法人税、住民税及び事業税	297	231
法人税等調整額	△541	△149
法人税等合計	△244	81
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△1,038
少数株主利益	29	88
四半期純損失(△)	△5	△1,127

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△220	△956
減価償却費	4,852	5,012
減損損失	0	1,074
のれん償却額	42	31
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9	△49
受取利息及び受取配当金	△468	△296
支払利息	531	543
為替差損益(△は益)	6	82
持分法による投資損益(△は益)	8	△42
有形固定資産売却損益(△は益)	△3	2
売上債権の増減額(△は増加)	4,203	1,600
たな卸資産の増減額(△は増加)	△0	△1,127
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,533	△548
その他	△1,761	△508
小計	3,649	4,817
利息及び配当金の受取額	455	295
利息の支払額	△482	△436
法人税等の支払額	△751	△639
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,872	4,037
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△2,875	△2,721
固定資産の売却による収入	72	2
投資有価証券の取得による支出	△13	△30
投資有価証券の売却による収入	0	252
貸付けによる支出	△97	△184
貸付金の回収による収入	183	116
その他	199	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,531	△2,569
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△836	△244
長期借入れによる収入	—	101
長期借入金の返済による支出	△575	△648
社債の償還による支出	△10,000	—
自己株式の売却による収入	1	—
自己株式の取得による支出	△7	△2
配当金の支払額	△833	△1,665
少数株主への配当金の支払額	△6	△4
その他	△20	8
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,277	△2,456
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	△9
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△11,946	△998
現金及び現金同等物の期首残高	25,988	30,800
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,041	29,801

【訂正後】

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間 末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,068	31,072
受取手形及び売掛金	<u>36,945</u>	<u>38,095</u>
有価証券	0	0
商品及び製品	<u>8,550</u>	<u>8,311</u>
仕掛品	2,024	1,669
原材料及び貯蔵品	<u>9,199</u>	<u>9,095</u>
繰延税金資産	1,833	1,816
短期貸付金	283	307
その他	1,597	2,240
貸倒引当金	<u>△268</u>	<u>△296</u>
流動資産合計	<u>90,233</u>	<u>92,312</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	150,437	149,886
減価償却累計額	<u>△96,939</u>	<u>△96,088</u>
建物及び構築物(純額)	<u>53,497</u>	<u>53,797</u>
機械装置及び運搬具	367,927	364,578
減価償却累計額	<u>△309,045</u>	<u>△305,604</u>
機械装置及び運搬具(純額)	<u>58,881</u>	<u>58,973</u>
土地	39,111	40,184
建設仮勘定	4,692	5,746
その他	31,811	31,639
減価償却累計額	<u>△16,607</u>	<u>△16,434</u>
その他(純額)	<u>15,204</u>	<u>15,204</u>
有形固定資産合計	<u>171,386</u>	<u>173,906</u>
無形固定資産		
のれん	63	110
その他	3,825	3,802
無形固定資産合計	<u>3,889</u>	<u>3,912</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	32,543	33,366
長期貸付金	1,418	1,397
繰延税金資産	880	923
その他	6,160	6,404
貸倒引当金	<u>△494</u>	<u>△515</u>
投資その他の資産合計	<u>40,509</u>	<u>41,575</u>
固定資産合計	<u>215,785</u>	<u>219,395</u>
資産合計	<u>306,019</u>	<u>311,707</u>

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間 末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,832	23,366
短期借入金	33,317	33,559
1年内返済予定の長期借入金	8,396	8,354
1年内償還予定の社債	12,000	5,000
未払法人税等	339	783
繰延税金負債	9	12
賞与引当金	1,351	2,130
その他	11,531	11,343
流動負債合計	89,778	84,550
固定負債		
社債	15,000	22,000
長期借入金	60,367	60,956
繰延税金負債	7,750	8,245
退職給付引当金	1,110	1,095
役員退職慰労引当金	262	294
資産除去債務	253	—
その他	9,594	9,521
固定負債合計	94,338	102,112
負債合計	184,116	186,663
純資産の部		
株主資本		
資本金	41,654	41,654
資本剰余金	31,084	31,084
利益剰余金	40,782	43,585
自己株式	△1,944	△1,941
株主資本合計	111,576	114,381
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,714	9,101
為替換算調整勘定	△32	△34
評価・換算差額等合計	8,681	9,067
少数株主持分	1,644	1,595
純資産合計	121,902	125,044
負債純資産合計	306,019	311,707

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	47,961	46,260
売上原価	39,569	36,983
売上総利益	8,392	9,276
販売費及び一般管理費	8,269	8,703
営業利益	123	573
営業外収益		
受取利息	24	19
受取配当金	443	277
持分法による投資利益	—	42
その他	158	197
営業外収益合計	627	536
営業外費用		
支払利息	531	543
持分法による投資損失	8	—
その他	200	325
営業外費用合計	741	868
経常利益	9	240
特別利益		
固定資産売却益	5	2
投資有価証券売却益	—	71
貸倒引当金戻入額	8	39
その他	0	11
特別利益合計	14	124
特別損失		
固定資産除却損	178	20
固定資産売却損	1	5
投資有価証券評価損	55	29
減損損失	—	1,074
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	198
その他	0	—
特別損失合計	236	1,328
税金等調整前四半期純損失(△)	△213	△963
法人税、住民税及び事業税	297	231
法人税等調整額	△539	△151
法人税等合計	△241	79
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△1,043
少数株主利益	29	88
四半期純損失(△)	△1	△1,132

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△213	△963
減価償却費	4,852	5,012
減損損失	0	1,074
のれん償却額	42	31
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9	△49
受取利息及び受取配当金	△468	△296
支払利息	531	543
為替差損益(△は益)	6	82
持分法による投資損益(△は益)	8	△42
有形固定資産売却損益(△は益)	△3	2
売上債権の増減額(△は増加)	4,272	1,176
たな卸資産の増減額(△は増加)	△75	△697
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,533	△548
その他	△1,761	△508
小計	3,649	4,817
利息及び配当金の受取額	455	295
利息の支払額	△482	△436
法人税等の支払額	△751	△639
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,872	4,037
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△2,875	△2,721
固定資産の売却による収入	72	2
投資有価証券の取得による支出	△13	△30
投資有価証券の売却による収入	0	252
貸付けによる支出	△97	△184
貸付金の回収による収入	183	116
その他	199	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,531	△2,569
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△836	△244
長期借入れによる収入	—	101
長期借入金の返済による支出	△575	△648
社債の償還による支出	△10,000	—
自己株式の売却による収入	1	—
自己株式の取得による支出	△7	△2
配当金の支払額	△833	△1,665
少数株主への配当金の支払額	△6	△4
その他	△20	8
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,277	△2,456
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	△9
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△11,946	△998
現金及び現金同等物の期首残高	25,988	30,800
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,041	29,801

(セグメント情報)・・・添付資料8ページ目

【訂正前】

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

	報告セグメント							注1 調整額 (百万円)	連結 (百万円)
	セメント (百万円)	鉱産品 (百万円)	建材 (百万円)	光電子 (百万円)	新材料 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)		
売上高及び営業損益									
売上高									
(1)外部顧客に対する 売上高	36,865	2,709	2,773	848	1,292	1,347	45,837	—	45,837
(2)セグメント間の 内部売上高又は 振替高	769	995	569	3	0	1,248	3,585	△3,585	—
計	37,635	3,704	3,342	851	1,292	2,596	49,422	△3,585	45,837
営業利益又は 営業損失(△)	157	76	△26	30	26	320	584	△5	579

【訂正後】

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

	報告セグメント							注1 調整額 (百万円)	連結 (百万円)
	セメント (百万円)	鉱産品 (百万円)	建材 (百万円)	光電子 (百万円)	新材料 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)		
売上高及び営業損益									
売上高									
(1)外部顧客に対する 売上高	36,865	2,709	2,773	848	1,715	1,347	46,260	—	46,260
(2)セグメント間の 内部売上高又は 振替高	769	995	569	3	0	1,248	3,585	△3,585	—
計	37,635	3,704	3,342	851	1,715	2,596	49,846	△3,585	46,260
営業利益又は 営業損失(△)	184	79	△25	31	△13	321	578	△5	573